



ニュースレター

2014（平成26）年11月30日 グリーフワークかがわ広報部

☆報告☆

2014 高松市男女共同参画市民フェスティバルが開催され、11月19日（水）～25日（火）高松市役所1階でのパネル展では当法人もポスターの展示、冊子の紹介を行いました。ワークショップではNPO法人福島の子どもたち香川へおいでプロジェクトと、香川こどもといのちを守る会との共同企画で講演会を行いました。詳しくは次回のニュースレターで報告します。

当法人が助成を受けている香川県共同募金会の募金箱を講演会会場に設置しましたところ 3,410 円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。 事務局長 塩田征子

香川県共同募金会 <http://www.kagawaken-kyobo.or.jp/>

◆2014年11月9日 第70回 理事会開催◆

《報告事項》

- 1 共同募金 2014 年度先駆的・開拓的事業助成による相談室環境整備について
- 2 市民フェス実行委員会について

《審議事項》

第1号議案 2014 年度上半期事業決算に関する事項

事務局より貸借対照表および活動計画書に基づき報告がおこなわれ了承され、理事長から会員への寄付の呼び掛けを行うことについても了承された。

第2号議案 認定NPO法人取得申請に関する事項

香川県県民活動・男女共同参画課より認定審査に係わる修正事項が再送付され、各項目についての確認と、修正を行っており、不備な点については書類作成等を行っていることの報告があった。今後、清水税理士によるコンサルテーションを受け、県担当者への確認をおこなっていくことで承認された。

第3号議案 2014 年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースに関する事項

第5回までの講座が終了していること、第6回終了後の11月20日に事業説明会、11月27日に最終の講師会を開催する等のスケジュール説明があり了承された。

第4号議案 2014 年度グリーフカウンセラー認定に関する事項

第1回認定委員会が10月19日に開催された結果の報告があった。認定委員として選出された5名の出席があり、認定委員長は互選により古澤光子氏に決定した。認定審査のお知らせは11月20日の事業説明会后、ホームページにも掲載し、応募締切日は12月4日、面接日は1月25日（日）と2月1日（日）を設定している。認定会議後、決定通知を行うことで承認された。

第5号議案 地域連携強化に関する事項

新ブroschัวร์の発送（193箇所）を11月16日（日）午後1時30分からGWK相談室にて行うこと、11月16日の相談担当者会で強化に関する事項の打ち合わせを行い、重点先から訪問に取り組むことで承認された。

第6号議案 2015年度自殺対策関連事業助成金事業の情報収集に関する事項

事務局から県担当者への照会により、2015年度は国からの補助は困難であり県からの補助は金額減少が必至であるとのことから、引続き情報収集をおこなう必要があり、相談担当者会においても検討していくことで承認された。

◆2014年11月16日 第27回 相談担当者会開催◆

審議事項議題

1. 2015年度相談事業について

現在、香川県地域自殺対策緊急強化基金の補助を受けて相談事業を行っているが、県担当部署から2015年度は補助の終了ないし縮小の見通しについて言及があったことから、以下の観点から事業の見直しを行なうことが望ましい。

①助成金の交付を受ける事業の優先順位をつけること。人材育成事業（養成講座等）は、自己資金と講師料の減額で対応。

②「自殺予防ホットラインかがわ」は、毎土曜日、年間約50回実施されている自殺予防に特化した無料電話相談事業であることから、マスメディアや市町広報誌（紙面への定期的掲載）の活用並びに関係機関への紙媒体（PRカードや簡明に事業を紹介したチラシ）の配布など、きめ細かな広報活動を通して、情報の浸透を図る。また、利用者ニーズを喚起しやすいように事業名称の変更も検討。

③面談による個別相談（グリーフカウンセリング、基金事業名対面型相談支援事業）は、受益者負担を原則とした有料相談ではあるが、事業の公益性という観点に立ち、利用者の事情に応じた相談料の減免制度の導入を検討。

以上、理事会に意見具申を行なうことで了承された。

編集後記

紅葉の時期は短く毎年、テレビの映像を通して美しさを楽しませてもらっています。
紅葉が終わったら、散っていくわけで・・・だからこそ、とても美しく皆が時期を逃さず、惜しんで紅葉狩りに行くのでしょうか。つくづく、日本は四季があつていいなあと思います。

（編集担当 植村）